

令和4年度行政事業レビューシート ( 内閣官房 )

事業名	健康・医療戦略の推進に必要な経費			担当部局庁	内閣官房副長官補		作成責任者		
事業開始年度	平成24年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	健康・医療戦略室		参事官 宮原光穂		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	健康・医療戦略室の設置に関する規則(平成25年2月22日内閣総理大臣決定)			関係する 計画、通知等	健康・医療戦略(平成26年7月22日閣議決定、令和2年3月27日第2期閣議決定)等				
主要政策・施策	科学技術・イノベーション			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	健康・医療戦略の下、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の達成への貢献を視野に、アジア健康構想及びアフリカ健康構想等の推進による、各国の自律的な産業振興と裾野の広い健康・医療分野への貢献を目指し、我が国の健康・医療関連産業の国際展開を推進する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	上記目的のため、次の調査等を行う。 (1)「アジア健康構想」や「アフリカ健康構想」のもと、我が国の健康・医療関連産業の国際展開に向けた各国政府及び医療等関係者との協力関係構築に向けた調査等を実施。 (2)グローバルヘルス戦略の推進にあたり、途上国のユニバーサル・ヘルス・カバレッジ達成の推進に資する好事例の収集・分析を含む調査や、2023年のG7議長国および国連UHCハイレベル会合、SDGサミットなどの機会をとらえた国際的な発信に取り組む。								
実施方法	委託・請負								
予算額・執行額 (単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	141	140	102.5	100	107.5		
		補正予算	195	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	190	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	▲ 190	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
	計		146	330	102.5	100	107.5		
	執行額		128.5	250.9	99	-			
	執行率 (%)		88%	76%	97%	-			
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		38%	179%	97%	-			
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目		令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由				
	諸謝金		100	107.5	重要政策推進枠 30				
	計		100	107.5					
活動内容 (アクティビティ)	事業目的達成のため、次の調査等を行う。 (1)「アジア健康構想」や「アフリカ健康構想」のもと、我が国の健康・医療関連産業の国際展開に向けた各国政府及び医療等関係者との協力関係構築に向けた調査等を実施。 (2)グローバルヘルス戦略の推進にあたり、途上国のユニバーサル・ヘルス・カバレッジ達成の推進に資する好事例の収集・分析を含む調査や、2023年のG7議長国および国連UHCハイレベル会合、SDGサミットなどの機会をとらえた国際的な発信に取り組む。								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	我が国の健康・医療関連産業の国際展開促進、国際社会の安定及び我が国の安全性向上	調査件数	活動実績	本	7	13	4	-	-
			当初見込み	本	4	12	4	5	4
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	調査に必要な経費(百万円) / 調査実施件数(本)			単位当たりコスト	百万円	18.4	19.3	24.3	20
				計算式	百万円/本	128.5/7	250.9/13	97.2/4	100/5
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 7年度	目標最終年度 -年度
	健康・医療関連産業の国際展開事業数(変更理由:令和3年にKPIが改定されたことを踏まえ、施策とKPIを統一することで成果目標の明確化を図る為)	健康・医療関連産業の国際展開事業数	成果実績	箇所	41	48	35	-	-
			目標値	箇所	-	-	-	75	-
		達成度	%	-	-	-	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 12年度	目標最終年度 -年度
	医療機器・医薬品の海外市場規模(変更理由:令和3年にKPIが改定されたことを踏まえ、施策とKPIを統一することで成果目標の明確化を図る為)	医療機器・医薬品の海外市場規模(※令和3年度の値は令和4年6月8日時点で公表されていない)	成果実績	兆円	7.2	6.4	-	-	-
			目標値	兆円	-	-	-	10	-
		達成度	%	-	-	-	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)									

政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策			
	施策		政策評価書 URL	-	
			該当箇所	-	
	新経済・財政再生計画改革工程表 2021	取組事項	分野:	-	-
			(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-	-
該当箇所			-	-	

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	例えば昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界的なニーズの高まりを踏まえ、デジタル技術や遠隔医療に係る日本企業の製品・サービスを相手国保健省や大学病院の関係者に紹介し、高い評価を得て継続的な協力を希望されるなど、社会のニーズを反映して我が国企業の支援を効果的に実施していると判断できる。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	我が国の健康・医療関連産業の国際展開を推進するにあたり、相手国の医療関係者との関係構築が重要であるところ、現地のキーパーソンの特定・関係構築が二国間の協力の枠組みのもとで効果的に図られることから、国が実施することが適当である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	上述の通り、国際展開にあたって重要な相手国関係者との関係構築に注力した取組であり、必要かつ適切な事業と判断できる。関係構築後の個別案件の支援は連携する関係各省が担っており、政策体系における内閣官房の役割を踏まえると優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	△	主に総合評価落札方式による一般競争契約を実施しており、一部案件を除いて二社以上が応札していることから、競争性が確保されていると判断できる。一社応札への対応として、既に活用済みではあるが、会計課から発行されている今後の入札予定案件について漏れなく記載し、その上で下見積りを依頼した業者への周知を徹底する等、今後の入札に向けて改善を図る。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	我が国政府の関与が重要な相手国との関係構築以降は、各企業が自ら事業展開を行っており、適切な負担関係と判断できる。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	昨年度の事業ではそれぞれ複数回のイベントを開催し、各回で十数名を超える出席者と活発な質疑を交わすなど、相手国のキーパーソンのみならず幅広い関係者との関係構築に貢献しており、単位当たりコストは妥当と考える。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	資金は直接委託先に支払われており合理的と認められる。また、再委託については、「公共調達適正化について」に基づき審査を行い、適正かつ合理的なものとなっている。
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	国際展開にあたって重要かつ我が国政府の関与が重要な、相手国との関係構築に注力して取り組んでいることから、目的に即し真に必要なものに限定されていると言える。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	相手国関係者に我が国企業の製品の現物をもとにデモンストレーションを行う場合は対面での開催、より多くの関係者への紹介のためにはオンライン開催とするなど、ターゲットとする聴衆や目的に応じた開催方法を選定する等、コスト削減や効率化等に努めている。
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	各調査ともに次につながる取り組みを行っており、例としてアフリカに関する調査事業では本年8月に実施予定であるTICAD8に向けて各国との連携強化を行うことができた。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	他の方法として官民ミッションの派遣が考えられるが、テーマと関係者を絞ってピンポイントで関係構築に繋がれていることから、より効果的に実施できている。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績にあたる調査結果は、今後の施策や戦略の策定・実施等に必要となる有益な情報となっており、見込みに見合ったものである。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	調査結果は、健康・医療戦略等の推進のため、具体的な個別施策や戦略の策定・実施等に有益な情報として活用している。

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)				○	<p>令和3年度は、本事業では、下記調査を実施。  (1)健康・医療に関する成長戦略の推進に係る国際展開の支援の推進等についての総合調整と、「アジア健康構想」や「アフリカ健康構想」の推進等に関する調査  (2)グローバルヘルス戦略の推進にあたり、途上国のユニバーサル・ヘルス・カバレッジ達成の推進に資する好事例の収集・分析を含む調査</p> <p>令和4年度以降は、  (1)(2)については、引き続き当事業にて実施する。</p>
	事業番号				事業名	
	2022	内閣府	21	0187	健康・医療戦略の推進に必要な経費	
点検・改善結果	点検結果	入札にあたっては、一般競争入札(総合評価落札方式)を主に実施しており、資金の流れ、使途等の適正化の確保に努めた。				
	改善の方向性	今後とも効果的・効率的な予算の執行に努めていく。				
<b>外部有識者の所見</b>						
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>						
現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、予算の適切かつ効率的な執行に努めること。					
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>						
現状通り	所見の通り、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ適正な執行に努めることとする。					
<b>備考</b>						
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>						
平成23年度	-					
平成24年度	新24-0001					
平成25年度	0007					
平成26年度	0006					
平成27年度	0008					
平成28年度	0008					
平成29年度	0008					
平成30年度	0007					
令和元年度	内閣官房	-	0007			
令和2年度	内閣官房		0007			
令和3年度	2021	官房	20	0034		

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

内閣官房  
99.6百万円

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

A 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所 / 21.8百万円

アジア健康構想の下、外国人介護人材の受入や民間事業者の海外展開を推進に向け、アジアに紹介すべき「日本的介護」の整理、標準介護can doに基づく日本語テストに関する検討、介護事業者の国際展開に係る課題分析等の総合的な調査・検討を実施。

【再委託】

B 株式会社 日刊工業新聞社 / 3.3百万円

国際・アジア健康構想協議会シンポジウムの開催について、シンポジウム運営に係る準備や打合せ、当日の配信業務に関わる業務等の実施。

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

C 有限責任監査法人トーマツ / 28.1百万円

アフリカ有識者による啓発と、関連する本邦製品・サービスの紹介といったヘルスケアビジネスセミナーを実施し、我が国と相手国の関係者(民間事業者、現地日本大使館、先方政府、産業団体、医療関係者等)のネットワーク構築を実施。

【一般競争入札(最低価格落札方式)】

D 浅村特許事務所 / 2.4百万円

「アジア健康構想」および「アフリカ健康構想」ロゴマークの、国内外での商標登録出願および登録に係る事務作業等の実施。

【一般競争入札(総合評価落札方式)】

E 有限責任監査法人トーマツ / 22.8百万円

アジア健康構想のもと、フィリピンへのICT遠隔医療の普及・展開を見据え、日本でICT遠隔医療の実例について、フィリピン保健省やフィリピン大学に紹介を行った。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

費目・用途  
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)

A. 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所			B. 株式会社 日刊工業新聞社		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
調査費	人件費(一般管理費を含む)、旅費、謝金	21.8	再委託費	調査補助業務	3.3
計		21.8	計		3.3
C. 有限責任監査法人トーマツ			D. 浅村特許事務所		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
調査費	人件費、旅費、謝金等(一般管理費を含む)	28.1	単価契約額	「アフリカ健康構想」ロゴマークの出願登録	1.4
			単価契約額	「アジア健康構想」ロゴマークの出願登録	0.6
			単価契約額	期間延長費用等(実費)	0.4
計		28.1	計		2.4
E. 有限責任監査法人トーマツ			F. 有限責任監査法人トーマツ		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
調査費	人件費、旅費、謝金等(一般管理費を含む)	22.8	調査費	人件費、旅費、謝金等(一般管理費を含む)	24.5
計		22.8	計		24.5

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所	1010001143390	「アジア健康構想」実現に向けた介護・ヘルスケア産業の国際展開等に関する調査	21.8	一般競争契約 (総合評価)	2	--	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社日刊工業新聞社	4010001025355	「アジア健康構想」実現に向けた介護・ヘルスケア産業の国際展開等に関する調査(再委託)	3.3	その他	-	--	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	有限責任監査法人トーマツ	5010405001703	「アフリカ健康構想」に係る民間事業者と現地ステークホルダーとのネットワーク構築支援業務	28.1	一般競争契約 (総合評価)	1	--	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	特許業務法人浅村特許事務所	4010705001684	「アジア健康構想」、「アフリカ健康構想」ロゴマークに関する国外商標登録業務	2.4	一般競争契約 (最低価格)	4	--	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	有限責任監査法人トーマツ	5010405001703	ICT遠隔医療ユースケースの現地訴求可能性調査	22.8	一般競争契約 (総合評価)	2	--	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	有限責任監査法人トーマツ	5010405001703	主要国及び主要ステークホルダーによるグローバルヘルスへの取り組みに係る調査分析	24.5	一般競争契約 (総合評価)	3	--	